

学年だより

～修学旅行の感想文特集(3組)～

大阪市立文の里中学校
第3学年 第18号
2020. 10. 23 発行



『修学旅行』

僕は、今回の修学旅行で特に思い出に残っていることが3つあります。

まず1つ目は、初日に行ったローエLEMENTです。当初は琵琶湖スカイアドベンチャーとの同時進行で行われる予定でしたが、雨の影響でスカイアドベンチャーは中止となり、屋根付きグラウンドでのローエLEMENTのみとなりました。だから、僕は正直テンションが少し下がっていました。ところが、いざローエLEMENTが始まってみると担当の人もすごく明るくクセのある人だったので、僕も周りのみんなも笑顔になり、最後の方には団結力が生まれていました。とても充実した半日でした。

2つ目は、初日最後の取り組みである全体レクリエーション後の散歩で見たサプライズ花火です。全体レクリエーションが早めに終わり時間が余ったため、先生からの提案で散歩に行くことになりました。外は真っ暗だったため、とてもワクワクしていました。川沿いを進んでいき、田んぼに到着したところで先生からストップがあったので、何事だろうと思っているとカウントダウンが始まり、黒いキャンパスに大輪の花が咲き乱れました。これまであんなに間近で花火を見たことがなかったので、とても感動しました。

3つ目は、最終日最後の取り組みの、京都嵐山での散策です。嵐山は僕が京都といわれて想像する景色そのものでした。何から何までこれぞ京都という感じで、歩くだけでも楽しめる場所でした。

最後に、今回の修学旅行は本当にたくさんの人々のおかげで成り立ったものなので、感謝の気持ちと共に、この修学旅行で学んだものを残り少ない中学校生活に活かしていけたらいいと思います。



『修学旅行』

私はこの修学旅行で「感謝すること」を学びました。今回の修学旅行はコロナの影響で、場所が長野県から滋賀県・京都府になったり、2泊3日から1泊2日になったり、色々変更がありました。



最初のスカイアドベンチャーでは、あいにくの雨でハイエLEMENTは出来ず、ローエLEMENTに変更になりましたが、私はそこで色々感じる事が出来ました。みんなでしっかり話し合い力を合わせる事の大切さ、自分勝手な人が1人でもいたら全てが崩れてしまう。私自身、周りが見えなくなることがよくあるので、私にとってとてもいい経験になりました。現地の人たちも私たちのためにたくさんの遊びを

用意してくださって本当に感謝しています。

夜の散歩のとき、雨も上がり、サプライズで花火がありました。こんなに間近で花火を見たことがなかったのでとても感動しました。最後の1番大きな花火が落ちていくときに、満天の星に見えたのが今でも

鮮明に覚えています。私はその時、色々な気持ちが交差して涙が出そうになりました。花火がきれいだと感動したのもそうですが、私たちのために花火を上げてくださった方々のことを考えると、感謝の気持ちでいっぱいです。今回、たくさんの規制があり悔しい気持ちがあったのですが、この花火を見て全てが吹っ飛びました。そのくらいこの花火にはいろいろな気持ちがこもっていたと思います。

この2日間とても短かったですが、とても充実した2日間でした。バスでの友達との会話や、先生や現地の人との会話などとても楽しむことが出来ました。受験生としてみんな勉強ばかりの生活の中でこの2日間はとてもいい息抜きになったと思います。これからもこの修学旅行で学んだことを忘れずに、感謝の気持ちを持って頑張ります。

『修学旅行』

まず、初めに思ったのは「この代の3年、運悪すぎやろ。」です。1年の1泊移住も全て雨で水泳大会も3年間の内、1回しかしてないし、正直「呪われているのかな。」とも思いました。しかし、この雨のせいで学年の行事が楽しくなかったことは1度もありません。だから、修学旅行も最高に楽しかったしおもしろかったです。そして、私が伝えたかったことは、色々な悪い状況だったとしても自分たち次第で全てが変わるということです。この伝えたかったことも踏まえて修学旅行の思い出も伝えようと思います。

修学旅行1日目は、私はバスの中を少しでも友達と楽しめるように昨夜、心理テストやクイズ、怖い話など全て調べてきました。その結果、みんなとても楽しそうで笑顔が見られたので「調べてきてよかったな。」とうれしくなりました。特に怖い話をした時のみんなの怖がっている反応がおもしろかったです。

2日目は楽しいことがたくさんありました。まず、雨の中のラフティングです。寒すぎて死ぬかと思ったのと、川に落ちそうなスリル感が私にとってとても楽しい刺激になりました。それから、班の人と協力してボートを漕いでいき、ゴールできたのが少し感動しました。

次に和菓子作りです。下手くそなお菓子になってしまいましたが、友達と楽しみながら作れたのでよかったです。

この修学旅行の1泊2日は短いけれど、十分思い出が作れました。だから、私が始めに書いた「この代の3年は運が悪い」のではなくて、自分達でこの状況をどうやって変えるのか試されていたと思います。そして、結果的に全て楽しめたし、良い経験も出来たのでこれは楽しんだもん勝ちだと思いました。

